

一般演題 プログラム

会場	セッション名・座長	演題番号	方法	演題名	筆頭演者	所属
A会場 (2階大ホール) 250名	14:00-14:50 医療安全1 山元友子先生	B11	口演	制作費ほぼ0円の院内医療安全レファレンスの作成	石井道人	東京都立府中病院研修医
		B12	口演	手術部使用医薬品に対する現場供給管理法の試行	垣内祥宏	筑波記念病院
		B13	口演	診療材料不具合事例の考察 ～コスト4割、リスク10割削減～	住吉竜哉	東京都立府中病院庶務課
		B14	口演	開封済の血管内留置針の誤使用回避のための取組み	廣井直樹	東邦大学医療センター大森病院 医療安全管理部
		B15	口演	DVT/PE 予防対策の標準化	塩澤恵子	昭和大学病院整形外科病棟
	14:50-15:40 医療安全2 市川幾恵先生	B21	口演	病棟薬剤師導入による医療事故防止効果	渡邊茂子	東京通信病院 医療安全対策室
		B22	口演	患者誤認・手術部位間違いの予防対策への取組み	牧 真恵	東邦大学医療センター大森病院
		B23	口演	誤薬防止策の検討 ～ダブルチェックの見直し～	横井多恵子	東京都立墨東病院看護部
		B24	口演	微量採血用穿刺器具の問題を例に医療安全に対するとらえ方の一考察	岩澤美由紀	東京医療保健大学
		B25	口演	新人看護師の静脈注射学習レディネスと院内教育の課題	小澤知子	横須賀市立市民病院
	15:40-16:30 医療安全教育・その他 菊地武子先生	B31	口演	医療安全研修における参加者倍加戦術	松坂 稔	国立精神・神経センター
		B32	口演	看護大学生の医療安全教育の試みー危険予知トレーニングを導入して(その1)ー	口元志帆子	目白大学
		B33	口演	看護大学生の医療安全教育の試み-危険予知トレーニングを導入して-(その2)	吉川慎子	目白大学看護学部看護学科
		B34	口演	糖尿病栄養指導の強化	高山仙子	練馬総合病院栄養科
		B35	口演	乳房の異常に気付いた女性が初診に至るまでの状況を聞いたインタビュー調査の分析と考察	川上憂子	国際医療福祉大学大学院、国際医療福祉大学三田病院
B会場 (3階ホール) 150名	10:45-11:45 総合的質経営 坂本すが先生	B41	口演	下部消化管内視鏡検査の標準化 ～FMEAを用いて業務改善を行い、安全を確保する	栗原直人	練馬総合病院
		B42	口演	業務フローモデルを使ったリスクの分析	成松 亮	NTTPCコミュニケーションズ
		B43	口演	BSCによる転倒・転落予防対策の取組み	吉田雅子	昭和大学病院脳神経外科病棟
		B44	口演	BSC(バランススコアカード)によるチューブトラブル防止への取組み	城所扶美子	昭和大学病院看護部
		B45	口演	アフリカ8カ国のTQMプロジェクトー日本はそこから何を学かー	長谷川敏彦	日本医科大学医療管理学教室
		B46	口演	途上国における病院サービスの質向上に関する考察	鈴木修一	日本医科大学大学院 医療管理学教室
	14:00-14:50 医療連携 三谷嘉章先生	B51	口演	Webページ公開状況の観点から見たわが国の医療モールの連携実態	伊藤 敦	自由が丘産能短期大学
		B52	口演	前立腺がん地域連携CaPMnetーホームページの開設	山崎春城	東京慈恵会医科大学、東急病院泌尿器科
		B53	口演	地域医療連携ネットワークシステム『道南MedIka』を利用して	滝沢礼子	高橋病院 法人情報システム室
		B54	口演	訪問看護を利用する在宅高齢者の看取りの実施に関する調査	中西三春	医療経済研究機構
		B55	口演	東京都港区における緩和ケアの現状と課題	後藤光世	国際医療福祉大学
	14:50-15:40 働きやすい職場づくり 菅田勝也先生	B61	口演	医師の職業性ストレスに関する仕事志向と余暇志向による傾向分析	赤池 学	日本医科大学医療管理学教室
		B62	口演	看護必要度導入の課題	磯川悦子	昭和大学病院 看護部
		B63	口演	看護職員の労働時間とインシデントの関係	石神久美子	杏林大学医学部付属病院 看護部
		B64	口演	精神科看護師の離職防止に向けた支援の検討ー「今日は看護の日」体験の分析から	成松玉委	山口福祉文化大学
		B65	口演	「専門性の確立」のためのマネジメントー職員「疲弊」に対してマネジメント理論を使った取組み～	平野道代	河北総合病院 家庭医療学センターー医療社会相談室
	15:40-16:30 病院経営 尾形逸郎先生	B71	口演	独立行政法人化による国立病院の変化と影響評価	長谷川敏彦	日本医科大学 医療管理学教室
		B72	口演	ディレクター制度について	渡部泰寿	健育会
		B73	口演	分娩数急増に対応せよーサービスを低下させず、安全性を維持しつつー	杉田匡聡	NTT東日本関東病院
		B74	口演	病院における事業継続計画策定に関するー研究	光森 渉	電気通信大学大学院 電気通信学研究科 システム工学専攻
		B75	口演	小規模専門病院における治験(臨床研究)を通じた質向上活動の一例	森山 洋	おひひろ呼吸器科内科病院

一般演題 プログラム

会場	セッション名・座長	演題番号	方法	演題名	筆頭演者	所属
C会場 (3階会議室) 60名	14:00-15:00 ITの活用 津村 宏先生	B81	口演	医薬品の安全使用を目指した薬剤管理指導業務支援システムの構築とその活用	岩瀬利康	獨協医科大学病院
		B82	口演	医療用医薬品の新流通バーコードシステムによる医療安全への利用に関する研究	長谷川フジ子	国際医療福祉大学 大学院
		B83	口演	調剤における薬剤師による疑義照会件数に対する電子カルテ導入の影響	藤田 浩	東京都立墨東病院 輸血科
		B84	口演	ICUにおけるPDA使用の徹底	富井千波	昭和大学病院集中治療部
		B85	口演	DPC分析ソフトを用いたデータの分析と診療内容の可視化	小谷野圭子	練馬総合病院
		B86	口演	医療情報の国際標準に適合するクリティカルパス	長谷川英重	保険医療福祉情報システム工業会 (JAHIS)
	15:00-16:00 クリティカルパス 武藤正樹先生	B91	口演	電子クリティカルパスの運用と周知—操作チェックリスト活用と統一した指導方法の取り組み	渡部英理子	都立大塚病院
		B92	口演	電子カルテクリニカルパスの運用状況と課題	平田智子	都立大塚病院
		B93	口演	より良いがん化学療法クリティカルパスを目指して	中村久美	相澤病院 薬剤管理情報センター
		B94	口演	電子カルテ導入下でのパス運用の工夫	井上 聡	練馬総合病院 副院長
		B95	口演	クリティカルパスによる大腸癌入院化学療法の管理	宮本 洋	NTT東日本関東病院 外科
B96		口演	心臓カテーテル治療・地域連携パス導入経験について	大島祥男	河北総合病院	
ポスター・企業 展示会場 (2会ホール) 150名	14:00-15:00 クエスチョンタイム	P01	示説	医療事故情報収集等事業における医療事故情報の報告の現況～化学療法に関連した医療事故に着目して～	森脇睦子	日本医療機能評価機構
		P02	示説	医療事故情報収集等事業における医療事故情報の報告の現況～人工呼吸器に関連した医療事故に着目して～	堀口裕正	東京大学大学院医学系研究科医療経営政策学講座
		P03	示説	医療事故情報収集等事業における医療事故情報の報告の現況～薬剤間違いに関連した医療事故に着目して～	坂井浩美	日本医療機能評価機構
		P04	示説	ナースコール対応時間とインシデントの関係	瀬戸僚馬	杏林大学医学部付属病院 看護部
		P05	示説	中央採血室での採血合併症における臨床的特徴	藤田 浩	東京都立墨東病院 輸血科
		P06	示説	血液疾患に対する胸骨穿刺は安全か？	藤田 浩	東京都立墨東病院 輸血科
		P07	示説	抗がん剤の払い出しに関する取り組みについて	鮎田利恵	東京都立府中病院
		P08	示説	外来化学療法業務における薬剤師側から見た連携向上への取り組み	鈴木麻由香	NTT東日本関東病院薬剤部
		P09	示説	国際親善総合病院における入院患者持参薬管理について	小池純子	国際親善総合病院薬剤部
		P10	示説	スペイン語圏在日外国人が外国より持参する医薬品について	丸岡弘治	介護老人保健施設横浜あおばの里薬剤部、慶應義塾大学薬学社会薬学講座、
		P11	示説	安全管理者の悩みを考える～アンケート結果から見出した課題～	中村房子	医療安全研究会(日本医科大学医療管理学教室)
		P12	示説	医療安全研修で実施する行動制限教育への取り組み	佐藤 功	国立精神・神経センター
		P13	示説	医療機関における教育訓練施策が看護師の顧客志向行動に及ぼす影響-SEMIによるワークコミットメントの媒介効果の検討-	竹内久美子	目白大学看護学部
		P14	示説	看護学生を対象としたインターンシッププログラムの有効性の検討	宮崎貴子	杏林大学医学部付属病院
		P15	示説	新型インフルエンザ対策訓練の実施結果と課題の報告	茂木玲子	東京都立墨東病院
		P16	示説	Work stress in association with low back pain in Kunming nurses	WU Yinghui	School of Nursing, Kunming Medical College, Toho University
		P17	示説	患者と医療従事者との協働を促進する医療情報提供体制の取り組み	駒崎俊剛	東京医療保健大学
		P18	示説	患者参加型一般診療ガイドラインの患者による評価可能性の検討——小児ぜんそくの診療ガイドラインを事例として	畠山洋輔	東京大学 大学院総合文化研究科
		P19	示説	神奈川県医療通訳派遣制度構築について	早川 寛	MICかながわ(NPO法人多言語社会リソースかながわ)
		P20	示説	PEGの適応・挿入から栄養管理までの標準化	栗原直人	練馬総合病院
		P21	示説	DPC準備病院としての腰部椎弓切除術クリティカルパス作成の取り組みと課題	亀田律子	都立墨東病院
		P22	示説	顎矯正手術パスの使用状況と今後の課題	田島佳代子	都立大塚病院看護部